

令和6年度 第3回 岐阜市総合教育会議  
令和6年8月26日(月)

# 不登校児童生徒への 更なる支援

学校安全支援課

# 岐阜市の不登校対策

「いつでも・どこでも・だれかとつながる」

不登校児童生徒  
市内1,000人超

## 学びの多様化学校

- ・ 特別な教育課程
- ・ 選択可能なカリキュラム
- ・ 一人一人に応じた細やかなケア
- ・ 草潤サポート  
(通学型及びオンライン支援)

草潤中学校

## 自立支援教室(市内4カ所)

- ・ 各機関との連携及び家庭支援
- ・ 小学校から中学校まで継続的に利用可能
- ・ ケース会議等によるアセスメント

子ども・若者総合支援センター

情報共有・連携

## オンラインフリースペース

- ・ メタバースの活用
- ・ 選択できるコンテンツ
- ・ オンラインでの相談活動、学習支援・コミュニケーション活動

情報共有・連携

## 岐阜市教育委員会

### 学校風土の向上

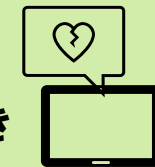
### 学 校

## 校内フリースペース

- ・ 個別や協働で学びができる環境
- ・ フリースペース専属の教職員を配置
- ・ 自己選択できる柔軟なカリキュラム
- ・ 様々な教職員や異学年生徒とのコミュニケーション

## ICTを活用した子どもの健康サポート「ここタン」

- ・ 心の変化の可視化による、子ども小さな変化の気づき
- ・ SOS発信の機会を確保する「聞いてほしいボタン」



## 個に応じたケアや支援

- ・ 生徒指導を中心とした個別のアセスメント
- ・ ほほえみ相談員・スクールカウンセラー・ハートフルサポーター等配置
- ・ 別室対応、放課後登校対応

連携・協力



青少年会館



民間  
フリースクール

ノウハウの展開  
情報共有・連携

連携・協力



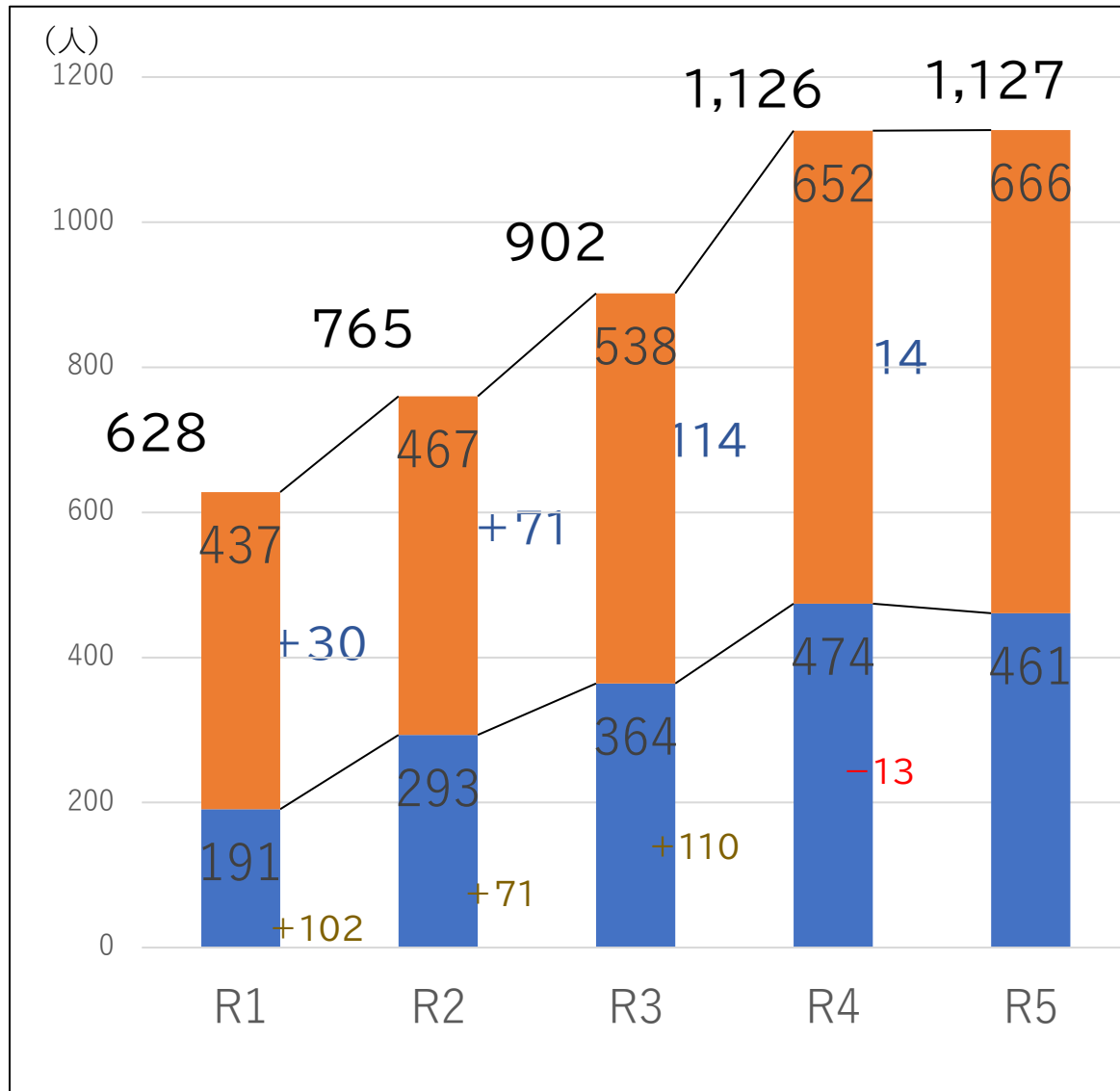
児童センター



コミュニティ  
センター

# 1 岐阜市の不登校対策の現状

# 岐阜市の不登校児童生徒数の推移



**小学校における不登校児童数の減少**  
**中学校における不登校生徒数増加の鈍化**

# 子どもの困り感や不安への早期対応

「ここタン」聞いてほしいボタンの利用回数（R5実績）

	学校のこと	友だちのこと	家のこと	その他	合計
小学校	1, 181	1, 951	426	603	4, 161
中学校	300	238	72	307	917
	1, 481	2, 189	498	910	5, 078

**S O Sの出しやすさによる不安や困り感への早期対応  
による子どもたちの安心を確保**

# アップデートする草潤中学校

		月	火	水	木	金
始業	9:30					
WU	9:35	マナビプラン	ウォームアップ	ウォームアップ	ウォームアップ	ウォームアップ
1	9:55	社会	数学	理科	英語	国語
2	10:55	英語	理科	国語	社会	数学
昼食	11:50					
昼休み	12:15					
3	12:30	国語	セルフデザイン	数学	総合	英語
4	13:30	体育	セルフデザイン	体育	総合	体育
CD	14:25	クールダウン	クールダウン	みんクル	クールダウン	マナビプラン
放課後	14:45		マイスタディ	マイタイム	マイタイム	マイタイム
終業	15:45					

## マナビプラン

- ・学習計画シートの目標づくりや振り返りを個別担任と確認する時間

## マイスタディ

- ・5教科の学び直し（発展的な学習も可）
- ・教科ごとに部屋を分け、挑戦したいところから始める



## マイタイム

- ・やりたいことに自由に取り組む
- ・生徒のニーズに応え、陶芸、音楽、バレー、クッキング等多種多様 講師を呼ぶことも

マナビプラン、マイスタディやマイタイムなどの時間を新たに設け、より自分の好きや得意を見つける時間を充実

# アップデートする草潤中学校

自分の考えや思いを堂々と  
発表する姿



草潤中学校学校説明会

「安心できる居場所の確保」  
「信頼できる大人の存在」  
「選択と行動のプログラム」



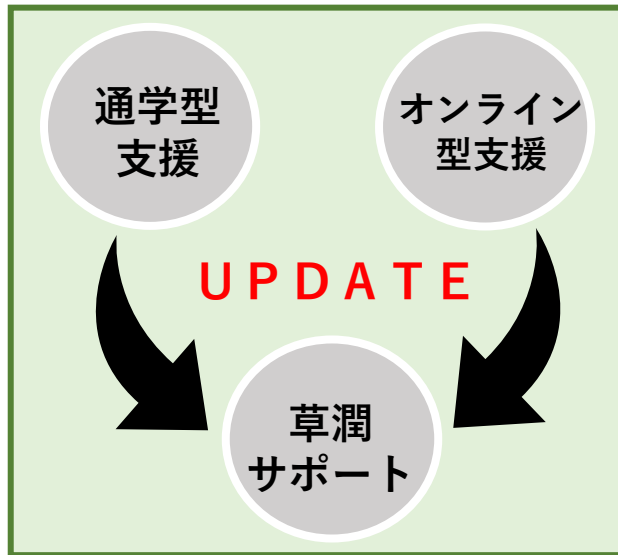
自分たちで企画し、実施する  
イベント



スポーツイベント



# アップデートする草潤中学校（草潤サポート）



コミュニケーション、ふれあい、学習、個別相談などの活動内容の自己選択



オンラインフリースペースの開催



通学型、オンライン型の支援方法の自己選択



活動日、活動時間の自己選択

選択と行動のプログラムを充実し、心身の状況に合わせたフレキシブルな対応を可能に



# 学校や地域リソースを生かした校内フリースペース



教科担任の見回り支援



出前授業



校内奉仕作業



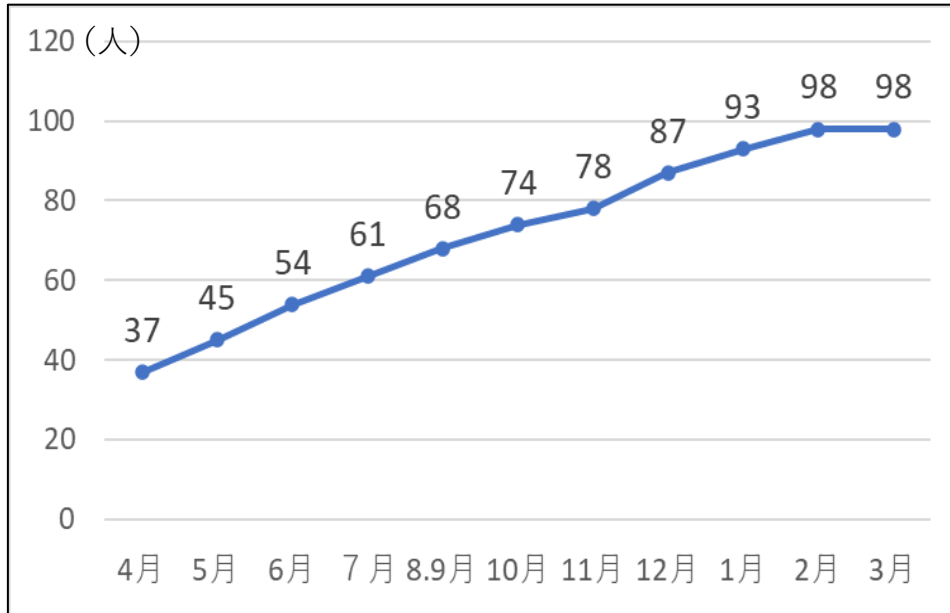
児童館の活用



学生ボランティアの活用

# 校内フリースペースの利用登録者状況

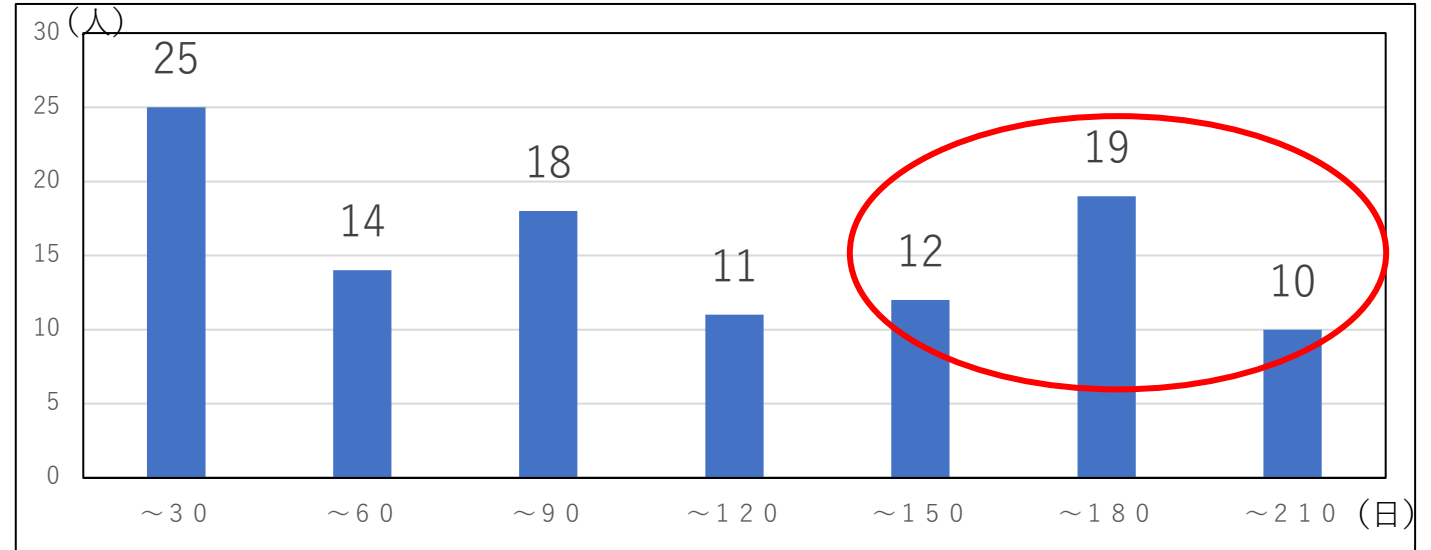
## 利用登録者数の推移（令和5年度）



## 利用登録者数の比較（R5とR6）

	令和5年	令和6年
4月	37	75
5月	45	103
6月	54	117
7月	61	122

## 校内フリースペース利用登録者の昨年度の欠席日数



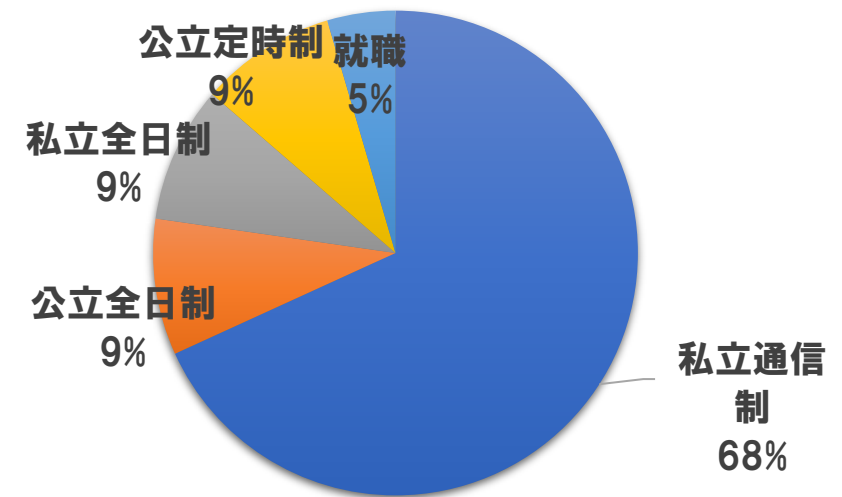
- 令和5年度は、1年間で利用登録者数が2.6倍になった
- 令和6年度の利用登録者数は、ほぼ倍の人数で推移している
- 欠席日数が増加傾向の生徒の未然防止における効果と、長期欠席者の通学型支援によるエネルギー充填の効果がある

# 校内フリースペース利用者の進路状況から

校内FS利用者（中3）の欠席日数の推移（抜粋）

	欠席日数		
	中1	中2	中3
Aさん	165	127	85
Bさん	139	105	58
Cさん	150	161	84
Dさん	125	129	71
Eさん	24	97	66

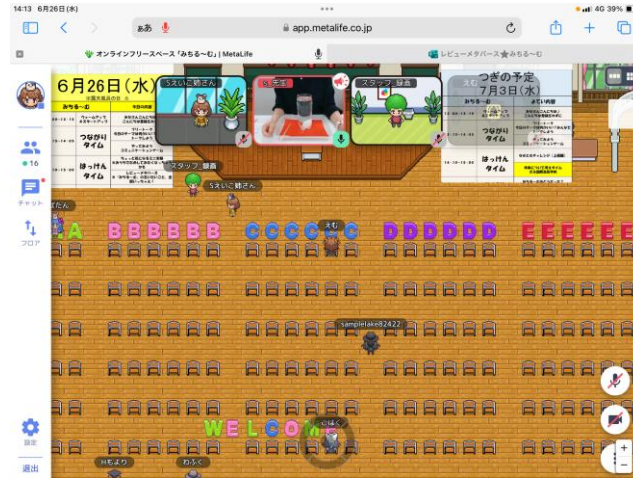
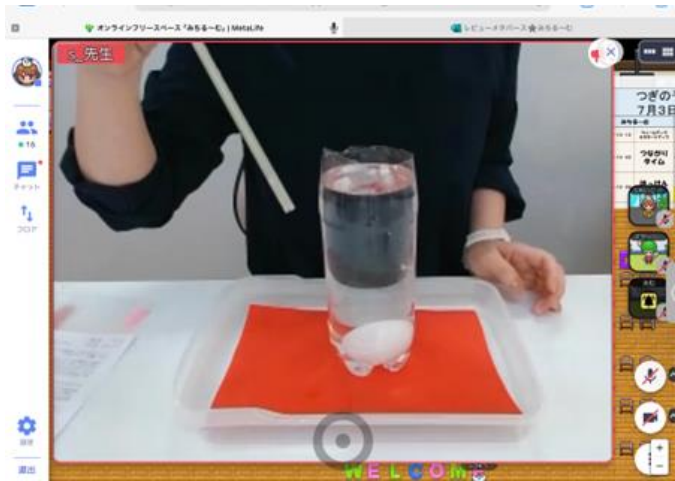
校内FS利用者の卒業後の進路先（不登校生徒）



生徒の安心を支えつつ、個に応じた学びを保証してやる  
ことが、その子らしい進路決定を後押しすることができる



# オンラインフリースペースの現状



第	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
開催日	5月8日	5月15日	5月22日	5月29日	6月5日	6月7日	6月12日	6月14日	6月19日	6月26日	7月3日	7月5日	7月10日	7月12日
曜日	水	水	水	水	水	金	水	金	水	水	水	金	水	金
この日までの登録者	37	41	41	44	52	54	56	61	67	67	69	75	75	76
参加者(一時参加も含む)	19	15	12	10	14	8	15	10	15	14	15	9	12	7
リピー参加者	0	9	11	9	10	8	14	9	13	14	11	6	12	6
リピー率	0%	60%	92%	90%	71%	100%	93%	90%	87%	100%	73%	67%	100%	86%

○14回開催する中で、のべ175名の利用があった。  
○特に、継続的に利用している子が多い。



Sえいこ姉さん 15:07  
はじめの時とか緊張しましたか？



意外と緊張はしませんでした



私は緊張しました



Sえいこ姉さん 15:09  
実際入ってみてどうでしたか？



s\_先生 15:09  
どのくらいすると、慣れてきましたか

また、こういうくふうがあると、緊張が少なくなると思いますか



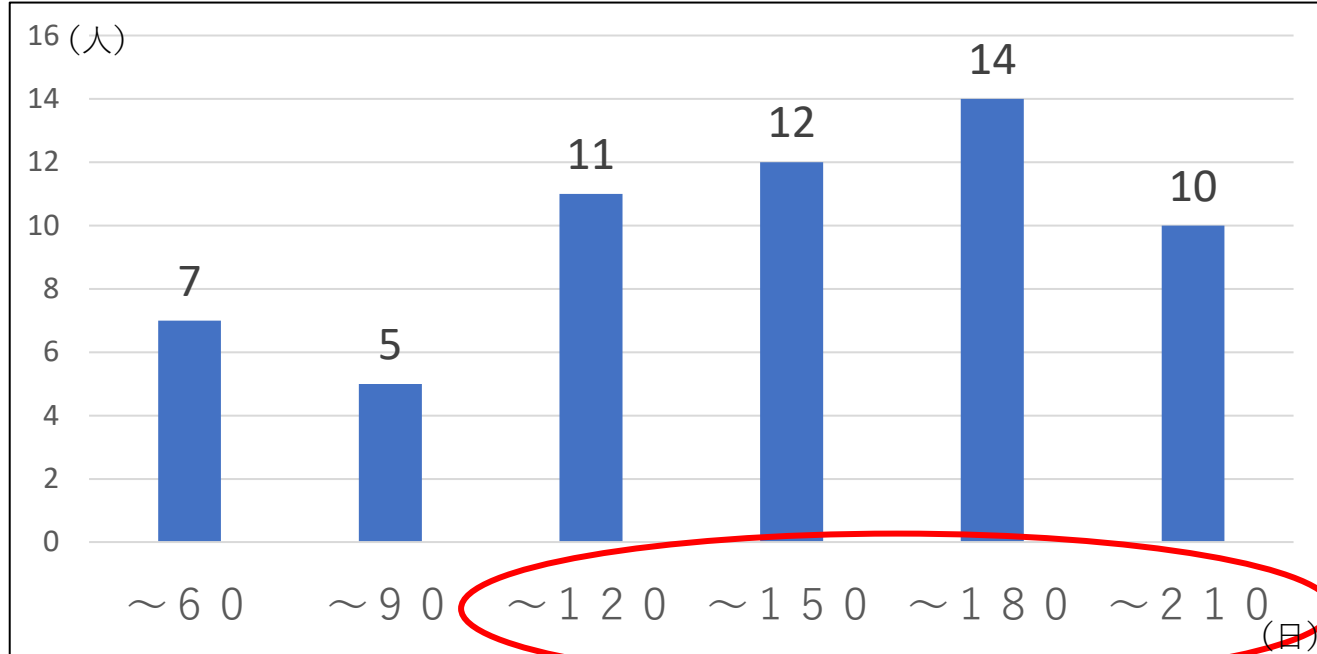
趣味などを話題にすると緊張が少なくなると思います！



1回目でどんな事をするか分かって2回目からは緊張しませんでした

# オンラインフリースペース利用者状況

登録者の前年度の欠席日数（不登校児童生徒のみ）



登録者の内、3回以上参加した児童生徒の割合

欠席日数	登録した中で3回以上利用した児童生徒の割合
～30	18%
～60	43%
～90	0%
～120	18%
～150	8%
～180	29%
～210	60%

比較的長期欠席者の利用ニーズが高い。  
長期欠席者の居場所づくりへのアウトリーチが可能になっている。

## 2 岐阜市の不登校対策の分析



# 小学生に効果的な岐阜市の不登校対策

# 安心を実感できる状況を確保

## 学びの多様化学校

- ・ 特別な教育課程
- ・ 選択可能なカリキュラム
- ・ 一人一人に応じた細やかなケア
- ・ 草潤サポート  
(通学型及びオンライン支援)

草潤中学校

## 自立支援教室 (市内4カ所)

子ども・若者総合支援センター

情報共有・連携

## オンライン フリースペース

情報共有・連携

岐阜市教育委員会

学 校

## 校内フリースペース

- ・ 個別や協働で学びができる環境
- ・ フリースペース専属の教職員を配置
- ・ 自己選択できる柔軟なカリキュラム
- ・ 様々な教職員や異学年生徒とのコミュニケーション

## 学校風土の向上

## ICTを活用した子どもの健康サポート「ここタン」

## 個に応じたケアや支援

連携・協力



児童センター



コミュニティ  
センター

連携・協力



青少年会館



民間  
フリースクール

# 中学生に効果的な岐阜市の不登校対策

# 様々な学びや居場所を実現できる場

学びの多様化  
学校

草潤中学校

自立支援教室  
(市内4カ所)

子ども・若者総合支援センター

情報共有・連携

オンライン  
フリースペース

情報共有・連携

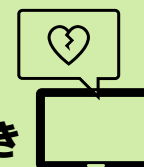
岐阜市教育委員会

学校風土の向上

学 校

ICTを活用した子どもの健康サポート「ここタン」

- ・ 心の変化の可視化による、子ども小さな変化の気づき
- ・ SOS発信の機会を確保する「聞いてほしいボタン」



個に応じたケアや支援

- ・ 生徒指導を中心とした個別のアセスメント
- ・ ほほえみ相談員・スクールカウンセラー・ハートフルサポーター等配置
- ・ 別室対応、放課後登校対応

校内フリー  
スペース

連携・協力



青少年会館



民間  
フリースクール

連携・協力



児童センター



コミュニティ  
センター

# オンラインフリースペース利用者状況

## 学年別の登録者数及び未参加者数（人）

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	合計
登録者	0	4	5	8	9	9	35
未参加者	0	4	2	1	3	2	12

学年	中1	中2	中3	合計
登録者	12	10	19	41
未参加者	5	7	11	23

登録者数に対する  
未参加者数の多さ



心身の状況に対応した適切なサポートの必要性

# 様々な居場所の利用状況

「欠席日数別 様々な居場所を利用登録している人数」  
(令和6年度：中学校)

草潤中	草潤サポート	校内フリースペース	オンラインフリースペース	合計	R5岐阜市 不登校生徒数 (参考値)
46	45	123	41	255	666

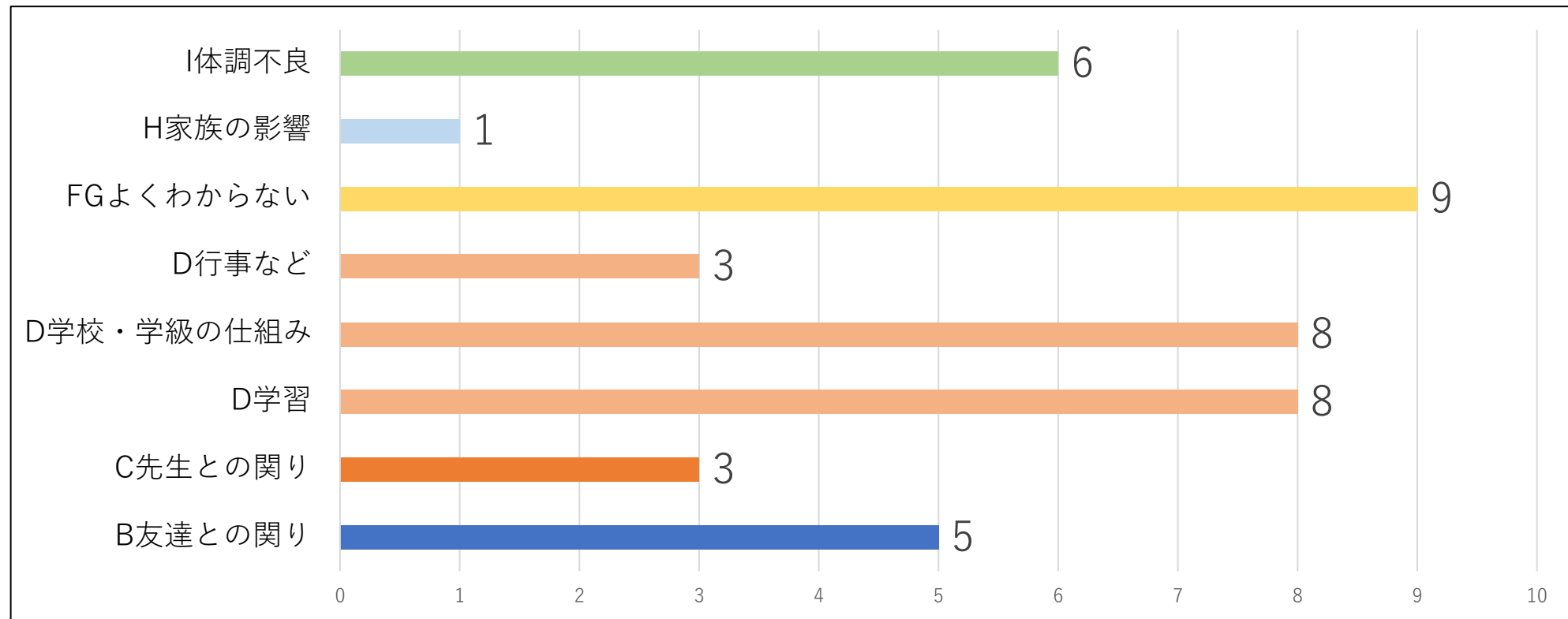
※エールぎふの自立支援教室に通所した生徒（R5中学生38名）

※重複あり

**様々な居場所づくりを行っているが、  
全体の半数弱しか支援を受けられていない**

# 不登校要因のとらえ

不登校児童生徒へのアンケート結果「学校に行きづらいと感じたきっかけ」  
(令和5年度：オンラインフリースペース利用者)



**児童生徒や保護者の中には、学校に相談しにくいと感じていたり、適切なアセスメントを受けていなかったりする可能性がある**

# 岐阜市の不登校対策の課題

- ▲保護者・本人がまず学校以外で相談できるところが分かりにくく、相談できないまま、不安な状態で過ごしていることも多い。
- ▲様々な学びの場を提供し、それを学校、保護者、本人に伝えているが、十分に伝わっていなかったり、一人一人にどんな学びがよりよいかという支援までできていなかったりする現状がある。



### 3 岐阜市の更なる支援について

# 岐阜市の更なる支援について

▲保護者・本人がまず学校以外で相談できるところがわかりにくく、相談できないまま、不安な状態で過ごしていることも多い。

▲様々な学びの場を提供し、それを学校、保護者、本人に伝えているが、十分に伝わっていなかったり、一人一人にどんな学びがよりよいかという支援までできていなかったりする現状がある。



**○不登校の児童生徒・保護者の思いや状況を適切にアセスメントし、学校、市教委、エールぎふ等をつないで、よりよくコーディネートする役割**



**早期対応・支援体制の強化・更なる支援を推進するセンター的機能**

# 岐阜市の不登校対策

「いつでも・どこでも・だれかとつながる」

不登校児童生徒  
市内1,000人超

情報共有・連携

## 学びの多様化学校

- ・ 特別な教育課程
- ・ 選択可能なカリキュラム
- ・ 一人一人に応じた細やかなケア
- ・ 草潤サポート  
(通学型及びオンライン支援)

草潤中学校

## 自立支援教室(市内4カ所)

- ・ 各機関との連携及び家庭支援
- ・ 小学校から中学校まで継続的に利用可能
- ・ ケース会議等によるアセスメント

子ども・若者総合支援センター

## オンラインフリースペース

- ・ メタバースの活用
- ・ 選択できるコンテンツ
- ・ オンラインでの相談活動、学習支援・コミュニケーション活動

## 岐阜市教育委員会

学校風土の向上

学 校

センター的機能  
相談・調整

児童生徒  
保護者



連携・協力



青少年会館



民間  
フリースクール

23

ノウハウの展開  
情報共有・連携

連携・協力



児童センター



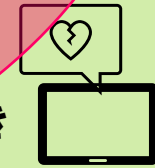
コミュニティ  
センター

## 校内フリースペース

- ・ 個別や協働で学びができる環境
- ・ フリースペース専属の教職員を配置
- ・ 自己選択できる柔軟なカリキュラム
- ・ 様々な教職員や異学年生徒とのコミュニケーション

## ICTを活用した子どもの健康サポート「ここタン」

- ・ 心の変化の可視化による、子ども小さな変化の気づき
- ・ SOS発信の機会を確保する「聞いてほしいボタン」



## 個に応じたケアや支援

- ・ 生徒指導を中心とした個別のアセスメント
- ・ ほほえみ相談員・スクールカウンセラー・ハートフルサポーター等配置
- ・ 別室対応、放課後登校対応

# センター的機能をもった機関の設置による 期待される効果

学校

欠席が続いているけれど、学校からどうアプローチすればいいの？

- ・ 不登校傾向の児童生徒に対する学校対応の指導・助言による早期対応

保護者

学校の先生には相談しにくい。  
学校以外に相談できるところはないの？

- ・ 各機関との連携強化による、学校に行きづらいと感じる子どもたちのセーフネット体制

本人

私はこのままでいいの？  
でも学校には行けないし…？

- ・ 子どもたちの状況に応じた適切な支援の提案による不安の解消及び不登校状態の早期解消

# 岐阜市の推進する様々な居場所づくりによる支援

## 【各学校・校内フリースペース】

- ・市内5つのブロックに2校ずつ整備
- ・様々な学びや体験の可能性
- ・在籍校での所属感や仲間とのつながり

## 【エールぎふ自立支援教室】

- ・市内4カ所に設置
- ・家庭支援も含めた相談対応
- ・警察や児童相談所など各機関との連携
- ・20歳までの継続的な支援

## 【オンラインフリースペース】

- ・自宅にしながら支援が受けられる
- ・アバターで参加可能などの匿名性
- ・オンライン上でのつながりや学びが可能

## 【学びの多様化学校草潤中学校】

- ・校則や給食、掃除がないなど学校らしくない学校
- ・特別な教育課程

## 【草潤サポート】

- ・在籍校に籍をおいたまま、週に数回通学またはオンラインで支援を受けることができる

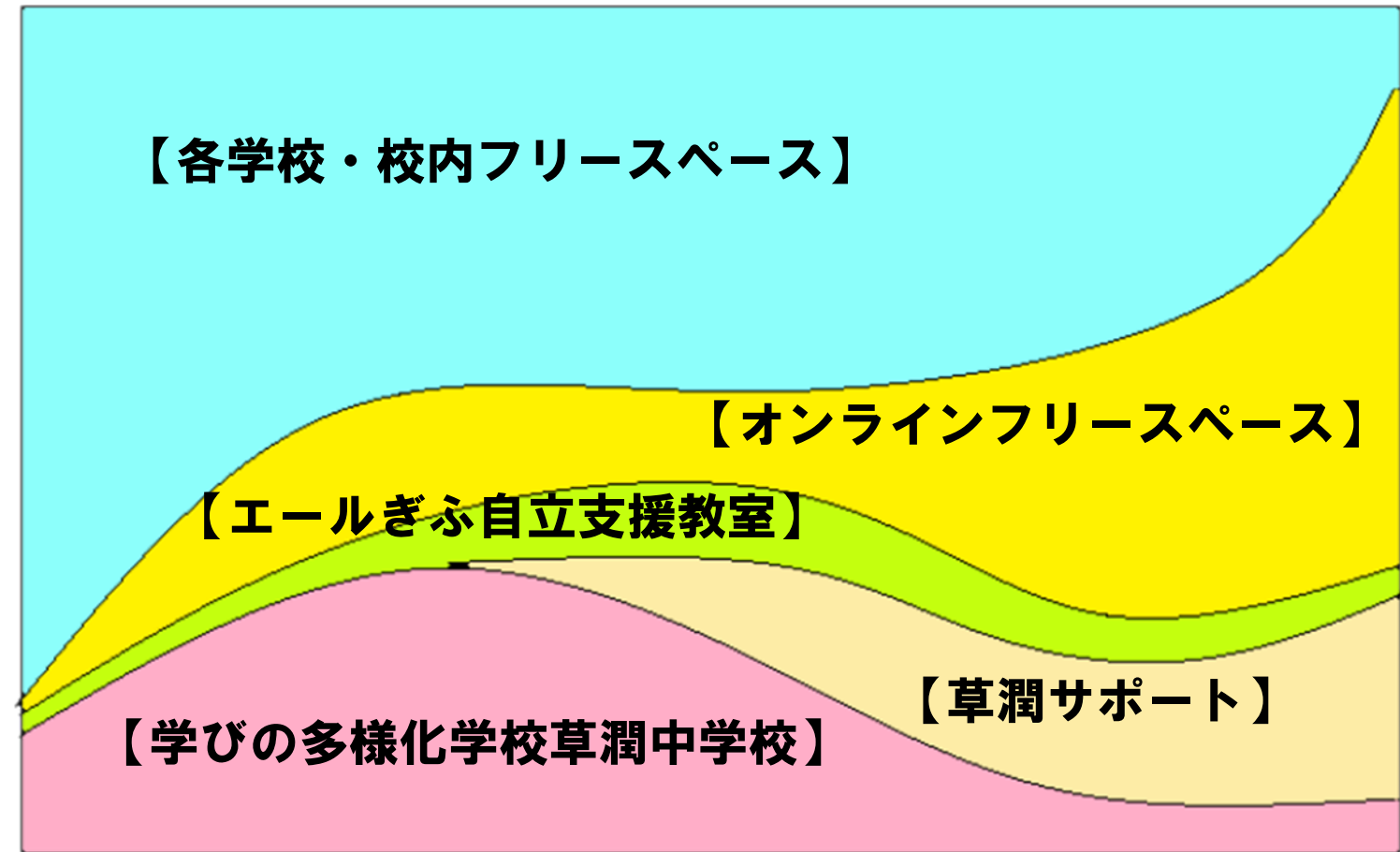
高



在籍校への所属意識



低



少

欠席日数

多

- 本日は、主に以下の事項についてご協議いただきたい

## 論点整理

**不登校児童生徒への支援体制充実のために  
必要な取組について**